

令和2年 8月

学校だより

八雲東小学校 校長 町田 紀明

教育目標 <学ぶ意欲を持ち、心豊かで、

たくましく生きる子どもの育成>

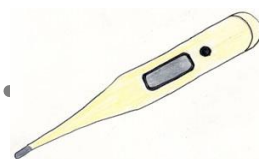


まだまだ残暑厳しい中、8月17日(月)に2学期が始まりました。始業式は集会の形式がまだ難しい状況ですので、放送による始業式となりました。

今年の夏休みは、熱中症などの体調不良に加え、コロナ感染症などを心配していましたが、子どもたちの元気な姿を見ることができました。家庭で、地域で、安全に無事に過ごせたことに感謝しています。例年に比べて短い期間の夏休みでしたが、子どもたちの心のポケットには、素晴らしい思い出がいっぱい詰まっていることでしょう。

さて、1年で一番長い2学期の始まりです。スタートは猛暑ですが、2学期のゴールは冬になっています。しばらくは学校のリズムに早く戻れるようがんばりたいですね。また、学習面・生活面ともに実りのある学期にしたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様には、2学期もご支援・ご協力の程どうぞよろしくお願いします。

《健康観察カードの点検について》



1学期、子どもたちは約束を守り、手洗いやマスクの着用などコロナ感染症対策にしっかり取り組みました。そのことが、自分だけでなく周りの人の安全を守ることになります。

さて、2学期も健康観察カードを教職員が毎朝チェックしてから、子どもたちは教室内に入るようにしています。保護者の皆さまにおかれましても、以前より毎朝の検温などにご協力ありがとうございます。子どもたちも慣れてきて、チェックがスムーズにできるようになってきました。しかし、カード忘れや検温忘れなどがありますと、別の場所で非接触型の体温計で体温を確認してから教室内に入るようになります。そのため、検温や記入漏れ、カード忘れがないかお家を出る前に再度お声かけいただければ幸いです。今後も引き続きご協力をよろしくお願いします。

<新しい生活様式と熱中症対策>

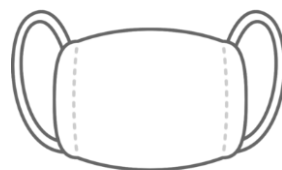
1学期、最初はとまどった様子を見せる子どもたちも多かったですが、最近では新しい生活様式が定着してきたように思われます。

一方で、現在大阪府では再び感染拡大がみられ、大阪モデルにおける『イエローステージ（警戒）』の対応方針がとられています。いつ・どこで感染するのか、誰もわからない状況は変わりません。

さらに、夏には熱中症のリスクが高まります。子どもたちにとっては、新型コロナウイルスのリスクと同様に熱中症のリスクも心配されます。

常時マスク着用は原則ですが、時と場合によってはマスクをはずす、ずらす等が必要です（運動をする時や登下校時など）。但し、その場合には近よって大声でしゃべらない、相手との距離をとるなどの配慮が必要なことはもちろんです。「飛沫・咳エチケット」「日に数回手をしっかり洗う」「こまめな水分摂取」の3点は特に大切ではないかと思います。

また、熱中症につきましては、個人差があります。体調面で不安な点がありましたら、担任・学校まで個別にご相談ください。



<8月18日に2学期の給食が始まりました>

各クラスとも、当番の児童はマスクを着用し、一生懸命頑張っています。

9月からの献立には、ごはん・小おかずの提供も予定されています。パンの日は、引き続き個包装されたパンが提供されます。

教職員の研修



教育委員会の方を講師に迎え、ZOOM機能やオンライン授業について研修を行いました。



先進校の先生を講師に迎え、プログラミング教育についての研修を行いました。



以前本校に勤務されていた服部公子先生を講師に迎え、図工科・図工展について研修を行いました。